

宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム (7月6日(木)開催)のご案内

宇都宮共和大学 都市経済研究センター

宇都宮共和大学都市経済研究センターは、「市民社会に開かれた大学」の一翼を担うことを目的に設立され、「都市の生活科学を調査研究するとともに、地域社会や都市の発展に貢献すること」を目指して活動しております。

毎年、まちづくりに関連するシンポジウムを開催しておりますが、今回は「**“超” 魅力的な都市をめざして**」をテーマに、にぎわい・活力・うるおい・文化といった魅力あふれる都市づくりについて考えます。

特色ある地域資源の活用を図り、魅力あふれる都市空間の形成を目指すため、いま、地域ではどんな工夫をしていけばよいのか、市民・事業者・行政のそれぞれの役割は何か、ご一緒に考えていきましょう。

魅力的な都市づくりに実際に取り組んでいる国内外の先進的な事例についてのご講演をいただいたうえで、有識者・行政の方々と交えて、これから地域をどうやって“超”魅力的な都市にしていくかについてディスカッションができれば幸いです。多くの皆さま方のご来場をお待ちしております。

…… 要 綱 ……

1. テーマ **「“超” 魅力的な都市をめざして** **～ まちのにぎわい・活力・うるおい・文化の創出に向けて ～**

2. 日 時 平成29年7月6日(木) 13:30～16:30 (受付 13:00～)

3. 会 場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス(宇都宮市大通り1-3-18 大工町バス停前)

※公共交通機関または有料駐車場をご利用ください。

4. 参加費 無 料

5. 次 第

(1) 基調講演 「魅力的な都市空間とは」

明治学院大学経済学部教授

服部 圭郎 氏

東京都生まれ。1988年東京大学工学部卒業。カリフォルニア大学環境デザイン学部修了。博士(総合政策学)。(株)三菱総合研究所を経て、2003年から明治学院大学で教鞭を執る。専門は都市計画・都市政策。著書に、『ドイツ・縮小時代の都市デザイン』(学芸出版社、2016)、『若者のためのまちづくり』(岩波ジュニア新書、2013)など。

(2) パネルディスカッション 「“超” 魅力的な都市をめざして」

パネリスト	明治学院大学経済学部教授	服部 圭郎 氏
	宇都宮市総合政策部地域政策室主幹	阿部 弥生 氏
	都市デザインワークス(仙台市) 代表理事	榊原 進 氏
	宇都宮まちづくり推進機構 魅力ある都心創造部会長	安藤 英夫 氏
司 会	本学シティライフ学部長・教授	山島 哲夫

7. 主 催 宇都宮共和大学都市経済研究センター

共 催 大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮共和大学子育て支援研究センター

後 援 栃木県、宇都宮市、栃木県まちなか元気会議、栃木県経済同友会、宇都宮商工会議所、宇都宮まちづくり推進機構、宇都宮観光コンベンション協会、栃木県宅地建物取引業協会、下野新聞社、とちぎテレビ、栃木放送、エフエム栃木

8. お申込み 別紙の申し込み用紙でFAXにてお申し込みください。電話、E-mailでも結構です。

宇都宮共和大学 都市経済研究センター

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-3-18 TEL 028-650-6611 FAX 028-650-6612
ホームページ <http://www.kyowa-u.ac.jp> E-mail rcenter@kyowa-u.ac.jp

宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム（7月6日(木)）

FAX 申込用紙

FAX : 028-650-6612

申込日	2017年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	

申込日	2017年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	

申込日	2017年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	